

九州農林水産物等輸出促進ネットワーク

差出人: 九州農林水産物等輸出促進ネットワーク
送信日時: 2021年7月8日木曜日 14:53
件名: 九州農政局 農林水産物・食品等輸出関連情報メールマガジン (2021.7.8)

九州農政局 農林水産物・食品等
輸出関連情報メールマガジン

2021.7.8



7月のイベントといえば、七夕。短冊に願い事を書き、飾り付けられている様子を街中でもみかけます。日本だけではなく、中国、韓国、ベトナムなど東南アジアの国々にも七夕はあるそうです。

本日もご覧いただきありがとうございます。

【目次】

- 1 食品産業の輸出向け HACCP 等対応施設整備事業について
(令和3年7月2日(金)～)
- 2 GFP 輸出物流セミナーfrom 南九州・北海道の開催(オンライン配信)について
(令和7月20日(火)、7月30日(金)開催)
- 3 第1回: 米国食品規制ウェビナー(FSMA 食品防御計画)の開催について
(令和3年7月15日(木)開催)

1 食品産業の輸出向け HACCP 等対応施設整備事業について (令和3年7月2日(金)～)

令和3年7月2日(金)より、食品産業の輸出向け HACCP 等対応施設整備事業(令和2年度補正予算)の第4回要望調査(募集)を開始しましたので、お知らせいたします。

【事業の趣旨】

本事業では、農林水産物・食品の輸出拡大を図るため、輸出向けHACCP等の認定・認証の取得による輸出先国の規制等への対応や、家庭食向けなどの輸出先国のニーズへの対応に必要な施設や機器の整備を支援します。

【申請方法について】

本補助事業への要望をお考えの事業者様におかれましては、各都道府県に事前に相談いただいた上で、締切までに必要書類「事業実施計画(案)」を、整備する施設の所在する各都道府県窓口に提出願います。

都道府県における締切日は、都道府県から地方農政局等への提出日8月2日(月)及び都道府県における審査日数等を考慮の上、各都道府県にて設定されますので、都道府県窓

口に確認してください。

※今回の要望調査は令和2年度補正予算のみです。



案内チラシ.pdf



都道府県窓口.pdf



事業実施計画
(案) .xlsx



(別添) 機器等の
必要性.docx

【お問合せ先】

輸出・国際局輸出支援課

担当者：HACCPハード・証明書チーム

代表：03-3502-8111（内線4359）

ダイヤルイン：03-6744-7184

詳細は以下URLよりご覧ください。

【農林水産省HP】

<https://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/gfp/haccp.html>

2 GFP 輸出物流セミナーfrom 南九州・北海道の開催（オンライン配信）について （令和3年7月20日（火）及び7月30日（金）開催）

令和3年7月20日（火）及び7月30日（金）に、輸出拡大に向けて重要となる「輸出物流の効率化」をテーマとしたオンラインセミナー「GFP 輸出物流セミナーfrom 南九州・北海道」を開催しますので、お知らせいたします。

南九州・北海道のGFP優良事業者・輸出産地・地域商社・自治体等の皆様からの輸出取組・輸出物流の効率化に向けた工夫に関する講演や、地域港湾・空港の輸出利活用等を検討するパネルディスカッションを予定しています。

前回ご案内時より登壇者も増え、より一層充実したコンテンツを配信する予定ですので、皆様のご視聴を心よりお待ちしております。

【開催日】令和3年7月20日（火）：南九州

令和3年7月30日（金）：北海道

【開催時間】13:00～17:00

【開催方法】オンライン開催（Youtubeにて生配信）

【参加方法】

開始時間になりましたら、お手持ちのPC・スマートフォン・タブレットで以下参加URLをクリックしてください。

（南九州） <https://www.youtube.com/watch?v=sycdL7WPfXw>

（北海道） <https://www.youtube.com/watch?v=9Vm4DTqk50g>

【プログラム】

- ・「輸出物流効率化」に向けたポイント（事務局：アクセンチュア）
- ・GFP優良事業者・輸出産地の輸出取組・物流効率化の工夫（各事業者）
- ・地域商社による輸出取組事例（地域商社）
- ・輸出物流効率化に向けた地域での体制整備（行政・物流業者等）
- ・地域港湾・空港の輸出利活用に関するパネルディスカッション



案内チラシ（南九州）.pdf



案内チラシ（北海道）.pdf

【注意事項】

- ・当イベントは、GFP 登録者を対象にしています。
未登録の方は GFP 公式ページよりご登録をお願いいたします
GFP 公式ホームページ：<https://www.gfp1.maff.go.jp/>
- ・新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、内容は事前の通知なしに変更になる可能性があることを予めご承知おきください。

【お問合せ先】

アクセンチュア株式会社 GFP 事務局
営業時間：平日 10:00～18:00
担当者：羽染、小栗、中塚
電話：070-2481-7417（担当：羽染）
メール：Agri_Exportation_JP@accenture.com

3 第1回：米国食品規制ウェビナー（FSMA 食品防御計画）の開催について （令和3年7月15日（木）開催）

ジェットロ・シカゴ事務所は、令和3年7月15日（木）に専門家をお招きして、米国の食品規制に関するウェブセミナーを開催しますので、お知らせいたします。

今年度は全2回を予定しており、第1回では、昨年度に続き、食品安全強化法（FSMA）をテーマに、食品防御計画の内容、策定方法について解説します。食品規制に関する知見は、衛生管理部門以外にも、米国食品輸出に携わる事業者の方々に広く必要とされています。食品防御計画については、FSMAに基づく「意図的な不良からの食品防御のためのリスク低減策規則」により、米国で流通する食品の製造施設において策定が義務付けられています。（原則として2019年7月26日から）

第2回は「食品安全強化法の PCHF・FSVP の策定に当たって気をつけるべきポイント」をテーマに8月に開催を予定しています。

【日時】

令和3年7月15日（木）10:00～11:30（日本時間）
令和3年7月14日（水）21:00～22:30（米国東部時間）
20:00～21:30（米国中部時間）
18:00～19:30（米国西部時間）

【主催】ジェットロ・シカゴ事務所

【プログラム】

意図的な不良からの食品防御のためのリスク低減策規則（IA 規則）に基づく「食品防御計画」の内容、策定方法についての解説
※講演は英語にて行われます（英日同時通訳あり）

【講演者】

マウリシオ・ルッセロン Mauricio Rousselon
ペリージョンソンレジストラー 食品認証ディレクター
FSPCA の PCHF、FSVP、PSS、IA のリードインストラクター
（略歴） メキシコのケタロとグアイマスにあるモンテレイ工科大学で生化学工学理学士（海洋科学食品技術専攻）取得。同大で経営学修士課程を修了。
食品安全、食品技術、食品包装、高リスク食品の審査の専門家で、食品業界の複数のカテゴリについて国際的な食品安全および品質基準の知識が豊富である。
ハーシー社、マクドナルド社、インターナショナル・マルチフーズ社での管理職経験あり。

【講演言語】英語・日本語（同時通訳を実施。）

【参加費】無料

【定員】500名（先着順）

【視聴方法】

ウェブ上でのセミナーのため、パソコン、スマートフォン、タブレット等ご自身のオンライン端末から接続願います。(使用アプリケーション：Zoom)

【お申し込み方法】

下記 URL よりご登録をお願いします。また、資料については事前にお送りすることを予定しております。<https://www.jetro.go.jp/events/aff/1a0af98647496602.html>

【お申し込み締め切り】令和3年7月13日(火) 17:00

【お問い合わせ先】

JETRO シカゴ事務所

担当者：藤本、小林、ラズベリー

E-Mail：jetrochicago2@jetro.go.jp



相談窓口：九州農政局 経営・事業支援部 輸出促進課
 住 所：熊本市西区春日2丁目10番1号(熊本地方合同庁舎A棟)
 電 話：096-211-8607 FAX：096-211-9825

<九州農政局ホームページ>
<http://www.maff.go.jp/kyusyu/>

★九州農政局や農林水産省では、このほかにもメールマガジンを発行しております。
 配信をご希望される方は、ご登録をお願いします。
<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>

★九州農政局 農林水産物・食品等輸出関連情報メールマガジンのバックナンバー
 はこちらからご覧いただくことができます。(ネットワーク会員登録、メルマガ配信
 登録がこちらからできます。)
<http://www.maff.go.jp/kyusyu/keiei/zipgyo/merumaga.html>

